

参考文献

● 漫画史

呉智英(1997)『現代マンガの全体像』,双葉文庫

ササキバラ・ゴウ 大塚英志(2001)『教養としての〈まんが・アニメ〉』,講談社現代新書

四方田犬彦(1999)『漫画原論』,ちくま学芸文庫

● 文化・経済・社会

岩渕功一(2001)『トランスナショナル・ジャパン アジアをつなぐポピュラー文化』,岩波書店

大澤信亮 大塚英志(2005)『「ジャパニメーション」はなぜ破れるか』,角川 one テーマ 21

齋藤孝(2003)『スポーツマンガの身体』,文春新書

中野晴行(2004)『マンガ産業論』,筑摩書房

夏目房之介(1997)『マンガと「戦争」』,講談社現代新書

野村総合研究所 オタク市場予測チーム(2005)『オタク市場の研究』,東洋経済新報

森川嘉一郎(2003)『趣都の誕生 萌える都市アキハバラ』,幻冬舎

森永卓郎(2005)『萌え経済学』,講談社

● 作家自著・対談

庵野秀明(2001)『庵野秀明のフタリシバイー孤掌鳴難』,徳間書店

押井守(2004)『これが僕の回答である。 1995-2004』,インフォバーン

手塚治虫(1997)『僕のマンガ人生』,岩波新書

宮崎駿(2002)『宮崎駿の妄想ノート 泥まみれの虎』,大日本絵画

宮崎駿 養老孟司(2002)『虫眼とアニ眼』,徳間書店

● 作品論・作家論

- 青井汎(2004)『宮崎アニメの暗号』,新潮新書
- いしかわじゅん(2000)『漫画の時間』,新潮 OH!文庫
- 大瀧啓裕(2000)『エヴァンゲリオンの夢—使徒進化論の幻影』,東京創元社
- 大山ヒロオ(2000)『浦沢直樹の謎』,コアラブックス
- 久美薫(2004)『宮崎駿の仕事 1979～2004』,鳥影社
- 呉智英(1997)『現代マンガの全体像』,双葉文庫
- 桜井哲夫(1990)『手塚治虫 時代と切り結ぶ表現者』,講談社現代新書
- 佐々木隆(2005)『「宮崎アニメ」秘められたメッセージ』,ベスト新書
- 夏目房之介(1992)『夏目房之介の漫画学』,ちくま文庫
- 夏目房之介(1991)『消えた魔球 熱血スポーツマン賀は如何にして燃えつきたか』,双葉社
- ネイピア、スーザン、著 神山京子 訳 J.(2002)『現代日本のアニメ —『AKIRA』から『千と千尋の神隠し』まで』,中公叢書
- 野田真外 編著(1998)『前略、押井守様。』,フットワーク
- 藤津亮太(2003)『アニメ評論家宣言』,扶桑社
- 米村みゆき(2003)『ジブリの森へ』,森話社
- 養老孟司 責任編集(1999)『フィルムメーカーズ 6 宮崎駿』,キネマ旬報社
- 傻呼嚕同盟(2003)『因動慢而偉大』,大塊文化
- 傻呼嚕同盟(2006)『日本動畫五天王』,大塊文化
- (2002)「特集 アニメ 2002」,『広告批評』260,マドラ出版
- (2005)『クリエイターズファイル 宮崎駿の世界』,竹書房
- (2001)『ユリイカ 2001年8月増刊号 宮崎駿「千と千尋の神隠し」の世界 — ファンタジーの力』,青土社
- (1997)『ユリイカ 1997年8月臨時増刊号 宮崎駿の世界』,青土社
- (2004)『ユリイカ 押井守 映像のイノセンス』2004:4,青土社
- (1988)『ユリイカ 1988年8月臨時増刊号 大友克洋』,青土社
- (1995)『別冊宝島 EX 漫画の読み方』,宝島社

● オタク論

- 東浩紀(2001)『動物化するポストモダン』,講談社現代新書
東浩紀(2007)『ゲーム的リアリズムの誕生』,講談社現代新書
東浩紀(2007)『コンテンツの思想 マンガ アニメ ライトノベル』,青土社
大塚英志(2001)『定本 物語消費論』,角川文庫
大塚英志(2004)『「おたく」の精神史 一九八〇年代論』,講談社現代新書
岡田斗司夫(1996)『オタク学入門』,新潮 OH!文庫
ササキバラ・ゴウ編(2005)『戦時下のおたく』,角川書店
マシアス, パトリック 著 町山智浩 訳 (2006)『オタク・イン・USA 愛と誤解
の Anime 輸入史』,太田出版
堀田純司(2005)『萌え萌えジャパン』,講談社
————(2006)『メカビ Vol.01』,講談社 MOOK

● ジェンダー・萌え

- 斎藤環(2006)『戦闘美少女の精神分析』,ちくま文庫
斎藤美奈子(2001)『紅一点論』,ちくま文庫
ササキバラ・ゴウ(2004)『〈美少女〉の現代史 「萌え」とキャラクター』,講
談社現代新書
野火ノビタ(2003)『大人は判ってくれない』,日本評論社
本田透(2005)『電波男』,三オブックス